

平成29年1月(2017年)No613

新年ごあいさつ

今年も楽しく元気で活動しよう

会長 合原一夫

平成も早や29年となりました。平成28年、わが大阪ムービーサークル(OMC)は、いろんな面で活発に活動できた年ではなかったかと思っております。第一に丹波篠山全国コンに5年連続グランプリを、OMC会員たちが獲得したことは、全国的に見ても初めての快挙でなかったでしょうか。残念ながら今年は逃して6年連続とはなりませんでしたが…。

例会場の大阪市立市民学習センターの春のセンター祭に、OMCとして初めて参加して好評を得たことで、次の駅前映画館への参加呼びかけにつながり、講堂が無料で使用でき、しかもリバイバルも含めて発表の機会が増えたことは、アマチュア映像人間として喜ばしい限りです。

東大阪は最先端をいく町工場の多い町ですが、そこで工場を運営されている野田会員の会社で、撮影会が行えたことは、大変有意義な催しでした。作品が11本も出て盛会だったことが伺えます。その他、「草」をテーマとした課題コン、美山一泊撮影会等、楽しい催しも昨年と同様継続実施されました。一方、インターネット等による広報活動も坪井氏、前田氏、進藤氏のご努力で軌道に乗り、昨年は新人会員3名が増えました。惜しむらくは、上総氏の死去、黒田先生の予期せぬ退会、健康上の問題で上田、鐵具両名の退会が続いたことです。

ともあれ、大阪ムービーサークルは楽しく活気ある会であることを積極的に世間にアピールし、まずは新人の入会者を増やすことを今年の一つの目標にしたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月例会のお知らせ

- 第2例会:第3木曜日:1月19日13時より、特に助言を受けたい作品、往年の懐かしの作品等ご持参ください。残った時間は参考作品上映
- 通常例会:第4土曜:1月28日13時より、難波市民学習センター(OCATビル4階)。一般作品上映後、総会と表彰式を行います。
- 新年会:総会終了後、席を5階のレストランへ移して新年会を開催。
 - ・出欠ハガキ未提出者2名おられます。至急出欠ご返事を。
 - ・会費5千円は会場にて受付けします。楽しい集い・乞うご期待

り、良い室内環境の下で例会が行われました。

本日、新入会希望者が出席され、前半の上映を見て、早速正式に入会の手続きをとって頂きました。京都嵯峨野にお住いの中村幸子さんです。どうぞよろしく願いいたします。今月の司会は柴辻氏、書記、合原氏、上映、井上、坪井、河合の各氏、パソコン録画、江村氏、受付兼照明係には森下、宮崎の両氏、ホワイトボード掲示は紙本氏の各担当で進行しました。

■出席者：有村、井上、稲田、江村、岡本、紙本、河合、合原、柴辻、進藤、関、高瀬、坪井、西村(光)、野田、華岡、前田、宮崎、森口、森下、吉岡、山城、弓取、中村(新入会者)以上24氏。

■上映作品(今月の講評は合原会長)

1. たぬきをつくる職人さん(BD)

前田 茂夫 6分45秒

一昨年のOMC信楽撮影会のあと、撮り足しに再び信楽撮影に行かれ、たぬきの焼きものをつくる工程をくわしく撮られています。かなり手間のかかる工程のようです。とびこみで撮られたので工程の一部だけでインタビュー等ありませんが、さすが前田さん、要所をきちんと撮られていて判り易い。BGMがベターツとした感じで、このような緊張感のあるテーマには合わない様に感じました。

2. 富木八朔祭・宮入り(BD)

河合 源七郎 9分52秒

能登富木八幡神社のお祭りの様子を描かれています。河合さんの能登の祭りシリーズはまだまだ続くようです。普段人口が少ない筈の能登の祭りの時だけは、人があふれんばかりの賑やかさです。“オラが祭りだ！”といった心から楽しんでいる雰囲気が伝わってきます。夜のシーンも多く撮られています。撮影もご苦労さんでした。

3. 設楽の里に鬼が舞う(BD)

高瀬 辰雄 10分42秒

愛知県奥三河にある15の集落が集まって伝統ある祭りを撮影してこられました。鬼の面を被った男達が神殿で舞ったり猿田彦が舞ったり、湯を掛け合ったり、かまど回りを夜を徹して舞う等、伝統行事らしき所作が続きます。これらの行事を後世に伝えていくのも大変だろうなあと思います。ところでラストシーンでBGMがフェードするのは、如何にも手抜きしたようでいただけません。ラストははっきり画面と音楽の終わりを合わせるようにしては如何ですか。

4. 貴船の御火焚祭(BD)

森口 吉正 10分20秒

京都貴船神社で今年の秋撮影されたもので貴船川の源流から出発されています。そのきれいな水の流れ、その流れの音が効果的で印象に残りました。現録の効果を活かす箇所にはBGMを入れてはいけない、というお手本のような作品です。護摩焚きの場面が少し長いので10分以内の作品に縮めては如何か。

4. ピレネー国立公園(BD)

華岡 汪 10分24秒

フランスとスペインの境界にあるフランス側の公園で撮影されたもの。自然の景観の素晴らしさを堪能させてくれます。多様な動植物にも恵まれてフランス最古の自然公園だそうです。楽しく拝見しました。

6. THE BLUE(BD)

坪井 仁志 5分20秒

航空自衛隊のブルーインパルス。奈良平城京の真上の青空で、白い絵の具を刷毛で塗っていくよう。軽快なBGMと共に場所の対比が面白い(関氏談)しゃれた作品でした。

7. 根日女物語(BD)

紙本 勝 9分35秒

兵庫県は播磨の国、賀毛の里に玉丘古墳群の中に、根日女を祈られた墓があり、そこにははかない恋の話が秘められていました。作者はいつもの健脚を活かして現地へおもむき、取材してこられました。ネットで調べて行かれたようです。そのご熱心さには感服しかありません。

8. ベルニナ急行 前編(BD)

関 剛 13分37秒

イタリアからスイスへの列車の旅、イタリア市内では市内電車としての扱いで山岳地帯に入ると登山電車のようにきつい勾配を登って行くという一見不思議な観光列車。BGM、ナレーション無し、テロップと現録だけの音処理ですが、かえってこの作品の印象を深めているように思いました。キーツという軋みの音や汽笛の音が耳に残っています。

9. 中野奴振りの内尾神社祭り(BD)

進藤 信男 13分50秒

兵庫県加西市内尾神社の祭り、参勤交代の殿様行列でおなじみの奴振りの様子がここで再現されているという祭は珍しい感じですが。ここにも伝統を守り継いで行く地方都市の悩みがありそうです。

10. 台風接近 よさこい(BD)

江村 一郎 8分00秒

トップシーンは荒れる海、雨風強くよさこい前夜祭は中止に。本番の日も開催が危ぶまれたが、天気は持ち直してよさこい開催。あとは普段通りのよさこい風景が展開されていました。

最初、タイトルからして台風接近とあり、トップシーンに荒れる海だったので、どんな展開になるだろうと期待していたのですが、肩すかしを食った格好。ここは主催者向けの記録ではないので、作品として脚色して

もいいのではないのでしょうか。荒れる天候、ゆれる樹、しかし、遠くに祭囃子の音がかすかに、しかも次第に大きく、黒い雲も少しずつ去っていく。雨のしずくも小降りになっていく、そして、祭が遂に決行へ、といった風に過去の雨の映像も効果的に使って、新しい江村作品よさこいを集大成してみたらどうでしょうか。

11. ベナレス(BD)

弓取 克彦 10分00秒

インドガンジス河のほとりにあるベナレスは、ヒンドゥー教の聖地、全国各地から信者達が集まってきて、沐浴をしたり祈りを捧げたりします。騒々しい街の雰囲気現場音と共によく伝わってきます。大変印象に残る作品でした。最後のナレーションで「どこまで続くのでしょうか」というのがありますが、何を伝えたいのか判りづらい面があります。

12. 大阪城と冬の陣跡へ(BD)

有村 博 8分30秒

おなじみNHK大河ドラマ「真田丸」にちなんで大阪城界隈を歴史探訪をされ、楽しい作品に仕上がっています。

13. 私説CM論(アーカイブス・テレシネ)

柴辻 英一 5分00秒

テレビコマーシャルをうまく切り貼りして面白くまとめられた往年の傑作。

以上で例会を終え、それぞれ喫茶組と居酒屋組とに別れて散会しました。

